

# 水辺いきものを捕ろう！報告書



**隊長**

高橋鉄美研究員

アフリカのタンガニカ湖や南米のティティカカ湖を中心に、そこに棲む独特な魚類の分類と生態を研究しています。

実施日 : 7月24日(日)  
天気 : くもり  
気温 : 30度



練り餌(ねりえ)を網のポケットに入れます



いきものが入のを待ちます



仕掛けをまってる間もいきものさがし



ヤコ



ウシガエルのオタマジャクシ

30分後引き上げ！  
中にはアメリカザリガニやメダカがはいていたよ！



アメリカザリガニ

## ザリガニの見分け方

○印のところ脚のつけねに腹足(逆Y字)の有無でわかるよ。あるのがオスだ！

オス



メス



ここになにかいるぞ!

## 最後に隊長からのお話

生き物を飼うときの注意です。外来種のアメリカザリガニやウシガエルは本来は日本にいなかった生き物です。どこにでも放すと、生態系が崩れてしまいます。在来種の生き物でも棲んでいる地域によっては別の種かもしれません。別の種が交わるとこれもまた生態系を崩すことになります。生き物を持って帰るといふ人は、死ぬまで飼うかでごで連れて帰りましょう！途中で捨てることは絶対にしないでください。



担当フロアスタッフ：かどはま・せら